



帝都焼失区域及東京市救護班並ニ外来診療所分布図
 (『東京市震災衛生救療誌』)

大震災の発生直後から、東京市衛生課では甚大な人的被害の発生に対処するため、情報の収集と救護体制の整備を開始しました。上の図は、市内の焼失地域を示した上で、各所に開設された救護班・外来診療所の分布を示しています。東京市救護所 57 ヶ所、東京市外来診療所がいち早く設置され、内務省や日本赤十字社とも連携して緊急救護活動が展開していったことがわかります。